

埼玉親善大使 留学レポート

氏名： 御法川 康仁

留学先： イギリス

海外での生活が長い私でも、埼玉県のことを知る外国人と会ったことは数えるほどしかない。大抵の場合は日本に長期間住んでいた方が、「埼玉県ね！行ったことはあるよ！」という風に、世間話で少し盛り上がる程度。それ以外は、自分から「東京の北に隣接する県だよ」と説明することでようやくイメージしてもらえる。さいたま親善大使に任命されたことを機に、ケンブリッジ大学で学位を取得するまでに少しでも埼玉の魅力を広めようと決意した。

自分は留学期間が長いこともあり、課外活動を通してケンブリッジと埼玉の距離を縮められないかと考えた。行きついた答えは「文化」と「武道」、この二つの側面から親善大使としての役目を果たすことにした。

ケンブリッジには日本人と日本に興味のある学生たちの交流の場となっている日英会という組織があり、自分はそこで Social Secretary という役職に就いた。仕事は至極単純、他のソサエティと共同で晚餐会をオーガナイズすること。晚餐会とはケンブリッジ大学特有の催しで、毎週のようにガウンを着てコース料理とワインに舌鼓を打つことが出来る（「ハローポッターみたい！」という感想を何度聞いた事だろう。。。）自分の任期中はメキシコやタイなどのソサエティと晚餐会を開き、機会があれば埼玉県の話をした。特に運動が好きな学生にウケたのが、自分がサイクリングをしたときに撮った嵐山などの美しい自然風景だ。各国の学生たちに少しでも埼玉の存在が認知されたのであれば、良かったと思う。

日英会で活動する傍ら、子供の頃よりずっとやってきた剣道も親善大使の活動に生かせないかと考えた。そこで自分はケンブリッジ大学剣道部の主将に就任し、埼玉大学剣道部との交流を打ち出した。日本に帰国した際には埼玉大学の練習に参加し、良いと思った特訓メニューはケンブリッジに輸入した。そんな事をしていると、ケンブリッジのコーチが昔埼玉大で練習していたなど、不思議な発見もあった。ケンブリッジ大学剣道部は2020年イギリス学生剣道大会で2位に入賞し、歴代最高の成績を取めた。メンバー一人一人の試合ぶりには、埼玉の剣道が確かに息づいていたと思う。



晩餐会のオーガナイズは意外と面倒。。。でもみんなの笑顔と大量のワインがやりがいになる！

夏休み中は主将自ら埼大剣道部の門を叩く。技術や練習法、たくさん学ばせて頂きました！



イギリスで2番目に強いチーム！でも1年前はメンバーが足りず、大会にも出られなかった。。。躍進の要因の一つは、埼大剣道部の歴史を体験できたこと。